

令和 2 年度

事 業 報 告

社会福祉法人 仁和会

府中さくらの杜

## 総 括

昨年 4 月の新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を皮切りに、多くのことが様変わりした一年でした。宣言中は分散開園や在宅支援を行い、利用者様の健康状態の把握に努めました。開園時は感染防止対策を徹底し、活動内容もそれに配慮し変更を余儀なくされました。コロナ禍という環境変化による利用者様の心理的・身体的影響や変化などを、ご家族や関係機関と連携して把握し、対応に努めました。また、地域のイベントの相次ぐ中止や自主製品販売の常設店舗である「はーもにい」の一時休業などにより販売の機会が減り、昨年 12 月の利用者ボーナスは支給することができませんでした。

市内特別支援学校については連携を継続し、感染防止対策を行いながら高等部 2 年生 4 名の実習と 8 件の施設見学の受け入れを積極的に行いました。昨年度の利用者様の動きとしては、4 月に 3 名、12 月に 1 名の新規入所者、5 月に 1 名、3 月に 1 名の退所者があり、年度末時点で 33 名が在籍となっております。

職員人事としては、昨年 8 月 1 日、施設長であった松下民夫が府中はるみ福祉園施設長に就任し、副施設長であった渡邊章江が府中さくらの杜施設長に昇格いたしました。

また昨年度は外部の評価機関による第三者評価を受審いたしました。

そして昨年 3 月 12 日、利用時間帯に利用者様の受傷事故がありました。当施設、当法人の責任として利用者ご本人とご家族に謝罪と対応をすると共に、今後の事故防止を徹底するために検討を重ね対応策を講じました。

## 目 次

第 1 章	施設運営の実施状況	2
第 2 章	障害福祉サービス	3
第 3 章	健康管理	6
第 4 章	相談、苦情対応、虐待の防止	7
第 5 章	家族との連携	8
第 6 章	援護の実施者、協力機関との連携	8
第 7 章	職員体制	9
第 8 章	会議・研修等	9
第 9 章	災害対策・事故対応	10

※年齢、実績等のデータは、特記がない場合は令和 3 年 3 月 31 日現在で計上。

## 第 1 章 施設運営の実施状況

### 1. 利用実績

(1) 利用定員	30名
(2) 利用現員	33名
(3) 欠員数	0名
(4) 新規利用者数	4名
(5) 退所者数	2名
(6) 長期欠席者数	0名

※府中市 28名、稲城市 1名、多摩市 1名、国立市 1名、立川市 1名、調布市 1名

### 2. 利用者の状況

#### (1) 年齢階層別

年齢層	男	女	計
18～19	2	1	3
20～29	4	7	11
30～39	3	5	8
40～49	0	1	1
50～59	1	2	3
60～69	2	1	3
70以上	2	2	4
計	14	19	33
平均年齢	41.7歳	39.0歳	40.1歳

#### (2) 障害支援区分

程度	男	女	計
区分 1	0	0	0
区分 2	0	2	2
区分 3	4	3	7
区分 4	4	8	12
区分 5	5	2	7
区分 6	1	4	5
計	14	19	33
平均	4.21	4.16	4.18

### (3) 延べ利用日数

程 度	男	女	計
区 分 1	0	0	0
区 分 2	0	2 2 2	2 2 2
区 分 3	6 3 5	4 7 7	1, 1 1 2
区 分 4	8 2 0	1, 6 4 0	2, 4 6 0
区 分 5	8 5 6	3 4 2	1, 1 9 8
区 分 6	2 3 0	9 1 9	1, 1 4 9
計	2, 5 4 1	3, 6 0 0	6, 1 4 1
平均支援区分	4. 2 6	4. 3 4	4. 3 1

### (4) 日常生活動作

内 容	支援・助言	一部介助	全部介助
食 事 支 援	1 5	4	0
排 泄 支 援	1 1	9	0
着 脱 衣 支 援	1 4	6	0
歩 行 支 援	4	3	0
コミュニケーション支援	6	9	3
車椅子利用者	1	1	2
おむつ使用者	1	4	3

※令和3年3月29日に退所された利用者を含みます。

## 第 2 章 障害福祉サービス

### 1. 個別支援計画

個別支援計画は、サービス等利用計画書の作成時期、モニタリング時期に合わせ、利用者、その家族の要望を聞き取る面談を実施し、目標の達成度や課題を見直して適切な支援ができるように、またニーズの実現に向けて作成しました。

また、可能な限りサポートにんな相談支援専門員が同席し、サービス等利用計画の総合的な援助の方針との齟齬がないように努めました。

### 2. 日中活動支援

新型コロナウイルスの感染防止のため、マスクの着用や検温、登園後・外出後の手洗いとうがい、定時の換気や消毒などを行いました。日中活動においては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ダンスと音楽は一時中止し、軽体操とマット運動は合同に

せず各フロアでの実施となりました。

自主製品	アクリルたわし、ビーズアクセサリ、ティッシュケース、エコハットブローチ、アニマルクリップ、ハワイアンアクセサリ、ボンボンヘアゴム、松ぼっくりツリー、クリスマスオーナメント、織物、一閑貼り、組み紐など
受託作業	いぶしの袋詰め、三色やすりの袋詰め、公園清掃
創作活動	季節の装飾、ちぎり絵、絵画、刺し子など
運動活動	軽体操、ダンス、マット運動、運動プログラム、散歩
レク活動	音楽、カラオケ、レクリエーション、DVD鑑賞、外出、ドライブ、調理実習など
その他の活動	字合わせ、数合わせ、袋詰めなどの個別課題、クロスワードなどの脳トレ、PC入力や検索、買い物、周辺清掃、室内清掃など

### 3. 活動による収入と支出

#### ・収入

	元年度	2年度
すずかけ公園清掃	1,170,240	1,111,680
自主製品イベント販売	90,840	0
自主製品委託販売	124,785	75,789
自主製品施設内販売	30,620	22,580
受託（下請け）作業	70,550	40,200
イベント収入	46,740	0
合計	1,533,775	1,250,249

#### ・支出

	元年度	2年度
自主製品原材料	58,565	22,420
販売手数料	13,865	8,421
利用者工賃延べ支給額	1,374,605	1,227,750
利用者工賃延べ支給人数	380	380

	～2,000円	～3,000円	～5,000円	5,000円～
年間平均工賃月額	11名	6名	16名	0名

#### 4. 日課

時間	内容
9:00～10:00	送迎・登園
10:00～10:30	朝の準備 体操・歌・朝礼
10:30～11:45	午前の活動
11:45～12:20	昼食
12:20～13:00	歯みがき・昼休み
13:00～14:30	午後の活動
14:30～15:00	帰りの準備 夕礼・体操
15:00～16:00	降園・送迎

#### 5. 年間実施行事

	行事	日程	担当者
4月	桜まつり 中止	4(土)5(日)	原・前島
5月	軽スポーツ大会 中止	23(土)	藤谷主任・高橋
6月	福祉まつり 中止	7(日)	浅野・田中
7月	寿町盆踊り 中止	25(土)26(日)	副施設長・浅野
8月	商工まつり 中止 夏期特別期間	7(金) 13(木)14(金)15(土)	副施設長 副施設長
9月	にんな祭 中止 課外活動 中止 総合健診	5(土) 7(月)8(火)11(金) 14(月)15(火)	藤谷主任・高橋 長谷川・加藤
12月	WaiWai フェスティバル 中止 クリスマス会	5(土) 18(金)	浅野・田中 原・前島
3月	総合防災訓練 中止	27(金)	前島

※担当者は令和2年4月1日時点のものです。

## 第 3 章 健康管理

健康管理は下記のとおり実施しました。

### 1. 利用者の健康管理

#### (1) 入所時の確認

当施設利用開始に当たり、過去にかかった病気、既往症及び過去に接種した予防注射の確認、緊急時の連絡先など詳細な把握を行いました。

#### (2) 服薬の確認

年度初めに、服薬の状況を保護者様に確認し、薬と疾病の関連を状況把握して緊急時に備えました。服薬した利用者様の日々の記録は、保健日誌にて保管しました。

#### (3) 保健行事

##### ①定期健診

毎月1回（不定期）に嘱託医による定例健康診断、健康相談を実施しました。

##### ②総合健診

年に1回（9月）提携医療機関にて胸部レントゲン、心電図、採血、身長・体重測定、検尿を実施しました。

#### (4) 日々の視診について

日々の利用者様の検温と体調の把握を行い急変に備えると共に、支援員等と情報を共有し対応しました。

#### (5) 衛生習慣の確認

新型コロナウイルス感染防止対策と合わせ、以下のように実施しました。

- ・マスク着用の励行指導
- ・登園後、外出後の手洗いとうがいの励行指導
- ・人との距離の確保と励行指導
- ・定時の換気や消毒

#### (6) 血圧測定

日1回～週1回程度、利用者の状況に応じて実施し平常値を把握しました。状況により嘱託医に相談し、保護者の方へ報告対応しました。

#### (7) 専門職指導

月1回理学療法士によるリハビリテーション指導を行いました。

月1回言語聴覚士による口腔指導を行いました。

### 2. 職員の健康管理

① 新規採用者の採用時健康診断および、年1回の定期健康診断を実施しました。

② 健康維持のため、適度な休息をとれる体制をとりました。

③ メンタルヘルスについては、ストレスチェックを全職員に実施し、早期に相談できるような体制を構築しました。

④ 利用者の新型コロナ対策と同様、毎朝の検温と健康状態の把握などを行いました。

## 第 4 章 相談、苦情対応、虐待の防止

### 1. グッドパーソン

「法人グッドパーソン規程」に基づき年 6 回各委員に各施設に来園していただき、施設の進捗状況や利用者・職員への聞き取り等を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からすべて中止としました。

### 2. 苦情対応

苦情については「法人苦情対応規程」に基づき下記のとおり体制整備を行いました。規程に基づく本年度の苦情は 1 件ありました。

役 割	氏 名	連 絡 先
くじょうかいけつせきにしや 苦情 解決 責任者	まつした たみお しせつちょう 松下 民夫 (施設長)	0 4 2 - 3 5 8 - 1 1 7 0
くじょううけつけたんどうしや 苦情 受付 担当者	わたなべ あきえ しゅにん 渡邊 章江 (主任) ふじや たく しえんいん 藤谷 卓 (支援員)	0 4 2 - 3 5 8 - 1 1 7 0
だいさんしゃいん 第 三 者 委 員 (グットパーソン)	いで まさとし さま 井出 政俊 様 たなか まちこ さま 田中 真知子 様	0 4 2 - 3 6 4 - 0 6 3 7 0 4 2 - 3 6 0 - 1 2 9 4

※上記「苦情受付担当者」は令和 2 年 4 月 1 日時点のもの。8 月 1 日より「苦情解決責任者」は渡邊章江（施設長）、「苦情受付担当者」は藤谷卓（主任）と高橋奈緒子に変更。さらに 12 月 16 日より「苦情受付担当者」は高橋奈緒子に変更となりました。

### 3. 虐待の防止

令和 2 年 11 月、法人全職員に「障害者虐待防止セルフチェックリスト」を実施しました。

令和 3 年 2 月法人研修として、一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 岸部知佐子先生の講師により「アンガーマネジメント研修その 3」を法人職員、利用者家族へ動画視聴方式により実施しました。

## 第 5 章 家族との連携



## 1. 保護者会の実施状況

年3回の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設での開催は中止といたしました。2月の第3回については文書による開催といたしました。

## 2. その他

利用者およびご家族が日々の生活を安心して過ごせるように、ご家族と随時連絡帳などを通じて情報を共有して連携を図りました。また、困り事などがある場合は随時相談に応じました。

# 第6章 援護の実施者、協力機関等との連携

## 1. 援護の実施者との連携

利用者の入所、退所に伴う障害福祉サービスの手続き等が適切に行えるよう連携し調整を実施しました。

## 2. グループホーム「せんげん」との連携

緊急時のバックアップ体制を整えているグループホーム「せんげん」との連携体制の確立や、日常的な情報交換を積極的に行いました。

## 3. サポートにんなどの連携

個別支援計画書作成およびモニタリング報告書の作成のための会議と面談のある時は、可能な限り、相談支援専門員に同席していただき、総合的な援助の方針との齟齬がないように連携しました。

## 4. ボランティア、実習生の受入れ状況

### (1) ボランティア

- ・週1日、1名のボランティアさんに来ていただいておりましたが、新型コロナウイルスの影響により一時中止となりました。
- ・1名の評議員に計5回来ていただきました。

### (2) 実習生

- ・けやきの森学園高等部2年生2名、武蔵台学園高等部2年生2名の実習生を受入れました。
- ・相談支援事業所の紹介で1名の実習を受入れました。

## 5. 見学者の受入れ状況

- ・けやきの森学園高等部3年生 保護者2名  
高等部2年生 生徒4名、保護者5名、教員1名
- ・武蔵台学園 高等部3年生 保護者1名  
高等部2年生 生徒2名、保護者2名

- ・相談支援事業所より1件 本人、保護者、相談員

## 6. 地元町内会との連携

- ・寿町 納涼盆踊り大会 中止 (7/25、26)
- ・寿町 自治会年末夜警 中止 (12/17)
- ・寿町 町内会新年会 中止 (1/23)

## 7. 府中市社会福祉協議会との連携

- ・赤い羽根共同募金参加

# 第7章 職員体制

## 1. 採用

- ・塩谷 舞 (非常勤・生活支援員) 8月 1日付

## 2. 異動

- ・松下 民夫 (府中さくらの杜施設長) 7月31日付  
(府中はるみ福祉園施設長に異動)

## 3. 退職

- ・田中 靖二 (常勤・生活支援員) 6月29日付
- ・小山 斉 (非常勤・生活支援員) 7月14日付
- ・藤谷 卓 (常勤・生活支援員) 12月15日付
- ・鈴木 陵 (非常勤・生活支援員) 3月31日付
- ・安川 由利子 (非常勤・生活支援員) 3月31日付

# 第8章 会議・研修等

## 1. 会議

- (1) 職員会議 12回(毎月第4木曜日)
- (2) 保護者会 年3回(4月、10月、2月)
- (3) 管理職会議 毎月第1、3、最終水曜日等
- (4) 主任会議 12回(毎月第3水曜日)
- (5) 安全衛生委員会 12回(毎月第3水曜日)
- (6) 支援員会議 12回(毎月第2木曜日)

## 2. 研修

- (1) 法人内研修

法人内全体研修は、下記の4回が実施されました。

- ・ 9/19 「ハラスメントの防止について」「支援力向上～見つめる力」  
内部講師 リモートにて
- ・ 11/21 各施設の課題や個別ケースについて 講師 各施設長 リモートにて
- ・ 2/20 虐待防止研修 アンガーマネジメント研修その3  
講師 日本アンガーマネジメント協会 岸部知佐子先生 リモートにて
- ・ 3/13 「来年度の事業計画について」 講師 各施設長 リモートにて

(2) 外部研修

- ・ 食品衛生責任者養成講習会 1名
- ・ 都通研 高齢の知的障害者の支援研修 1名
- ・ 社会福祉施設長資格認定講習 1名
- ・ 強度行動障害支援アドバンス研修 1名
- ・ 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修） 2名
- ・ 防火・防災管理者講習会 1名

(3) 文書研修

法人内委員会等の議事録、関係機関からの通達、冊子等の情報を回覧し、各自資質を向上させることに努めました。

(4) 実地研修

上記の机上の研修のほか、実地の場面での教育、研修（OJT＝オンザジョブトレーニング）を実施しました。

## 第 9 章 災害対策・事故対応

利用者の生命、身体および財産を保護するため、下記のとおり対策、訓練及び対応を実施しました。

1. 防火設備等の点検実施 年2回

2. 避難訓練等

以下のとおり防災訓練を実施しました。

	区 分	内 容
6月	自主防災訓練 6/17	避難の際の心構え ワンポイントアドバイス「夏の健康に関する注意事項」
7月	自主防災訓練 7/17	火災の発生時の避難の心構え ワンポイントアドバイス「新型コロナウイルスについて」

9月	自主防災訓練 9/18	避難の際の心構え リンク先「健康豆知識 10 品目栄養について」
11月	自主防災訓練 11/11	避難の際の心構え リンク先「寒い時期を迎えるにあたって」
1月	自主防災訓練 1/27	避難の際の心構え リンク先「冬の健康管理の新習慣は3つのキープ」
3月	自主防災訓練 3/26	避難の際の心構え リンク先「コロナ対応再確認、手洗いの仕方、予防接種について」

### 3. 事故について

本年度、報告された事故は13件ありました。内訳は以下の通りです。

- ・介護事故7件（職員の負傷、服薬ミス、転倒等）
- ・車両事故6件（物損、交通違反）

令和元年度の事業報告にて報告されましたが、令和2年3月12日（木）午後1時50分ごろ外出活動先の公園にて、職員が利用者の介助支援中に右肩関節を亜脱臼させる事故が発生し、法人と府中市へそれぞれ事故報告書を提出しております。事故当日は速やかに家族に連絡を取り整形外科を受診しました。その後も今年度に入り7月と9月に脱臼を繰り返し通院同行しましたが、ご本人とご家族には生活面・精神面において多大な影響を与えてしまう結果となり大変重く受け止めております。現在は事故の事実確認等についての協議が継続中です。府中さくらの杜は今後、ご本人へのリハビリを本格的に始めると共に、この事故を風化させず後に引き継ぎ、新人・職員教育等を行い事故防止に努めます。